



ゆるぶらサイクリング in R448

START

KIMOTSUKI  
⇕  
OOSAKI



打ち合わせの様子。鹿屋体育大学自転車競技部・鹿屋サイクリングクラブ・自転車愛好家らがサポートライダーを務める。



大崎スタートの最高齢は福原俊夫さん(78歳・仮宿下)で、自転車歴は驚異の49年!健康の秘訣は「自転車に乗ること」と話す。(写真左)



**大隅の大自然を感じながら  
ぶらり気ままに自転車の旅**  
3月11日(日)、国道448号を自転車で走るイベント「ゆるぶらサイクリング in R448」が開催されました。  
これは、肝付町・東串良町・大崎町の共催で行われ、参加者らは肝付方面と大崎方面の2か所からそれぞれスタートし、75kmのロングコース・40kmのショートコースをサポートライダーの先導のもと楽しみました。  
大崎の休憩所(エイドステーション)では、都食品の焼き干し芋や富士屋製菓のあめ、諸木農園の桑茶などが提供され、参加者らは「おいしい。」と笑顔を浮かべました。  
町内外から参加した約70人は、「天気も良く景色もきれいでとても楽しめた。また参加したい。」と今回の開催を楽しみにしていました。